

東京23区が
見える。わかる。

2022 AUTUMN

Vol.50

ワンツースリー One23

公益財団法人特別区協議会 特別区自治情報・交流センター発行の東京23区情報誌

特集

文化的生活を楽しむ場 23区図書館

■図書館

墨田区…ひきふね図書館
江東区…こどもプラザ図書館
品川区…品川図書館
目黒区…八雲中央図書館
大田区…大田図書館
世田谷区…中央図書館

■クマなくさんぽ

…冒険家・植村直己さんの
精神を永く後世に伝える
植村冒険館(板橋区)

■所蔵資料蔵出し

…[A GUIDE TO TOKYO]
[PORTRAIT OF TOKYO]



もっと活用しよう!

特別区自治情報

江東区・北区・板橋区魅力紹介展示

「3区で描く渋沢栄一 新一万円札の顔 江東区・北区・板橋区」

こんなことしたよ

東京区政会館1階エントランスホールにおいて、江東区、北区、板橋区及び公益財団法人特別区協議会共催、また独立行政法人国立印刷局協賛によるパネル展示「3区で描く渋沢栄一 新一万円札の顔 江東区・北区・板橋区」を令和4年7月15日から9月6日まで開催しました。

展示では、令和6年から発行される新一万円札の新たな顔として注目の偉人「渋沢栄一」について、3区のエピソードを交えて紹介しました。

渋沢栄一と3区との深い関わりを発見していただくきっかけとなる展示となりました。



会場の様子

こんなことやるよ

「茨城ふるさとフェア」を開催します。

茨城県の多彩な魅力の発信と、茨城県と東京23区との交流を目的として、茨城県23自治体と茨城県のアンテナショップ「イバラキセンス」が出店し、茨城県の特産品や物産品の販売、観光情報などのPRを行うイベントを開催します。

日時／令和4年10月20日(木) 11:00～15:00 (荒天中止)

場所／東京区政会館(千代田区飯田橋3-5-1)前オープンスペース

主催／(公財)特別区協議会 茨城県

後援／千代田区

※開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策を実施のうえ行います。

来場される皆様においてもご協力をお願いします。

また、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、急遽、中止等の場合も

ありますので、当協議会のホームページ等でご確認ください。

出展団体・予定

日立市、土浦市、古河市、下妻市、常陸太田市、笠間市、ひたちなか市、潮来市、常陸大宮市、那珂市、筑西市、坂東市、かすみがうら市、桜川市、鉾田市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村、大子町、境町、利根町、茨城県アンテナショップ「イバラキセンス」



2021年の茨城ふるさとフェアの様子

交流センター

特別区自治情報・交流センターとは？

23区(特別区)と地方自治の専門図書館として約10万冊の資料を所蔵しています。特別区や地方自治について知りたい、調べたいときなどにご利用ください。

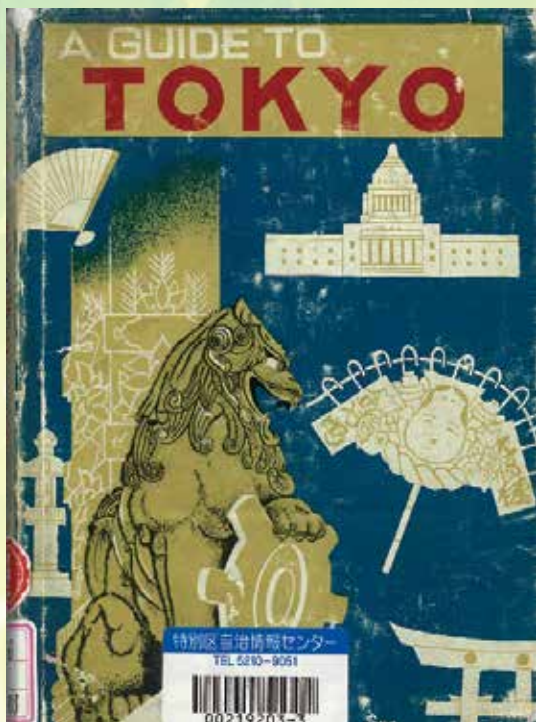
所蔵資料
蔵出し

おすすめのほんだよ

当センターの資料から読み解いてみよう!



今回は、1950年代に発行された外国人向けの観光ガイドブックを2冊ご紹介します。



▶ A GUIDE TO TOKYO

日本交通公社 昭和29(1954)年発行

本書には、東京に関する当時の最新情報が掲載されています。飲食店や宿泊施設の住所・電話番号に加え、観光地の周辺地図と名所の解説が収録されている実用的なガイドブックです。



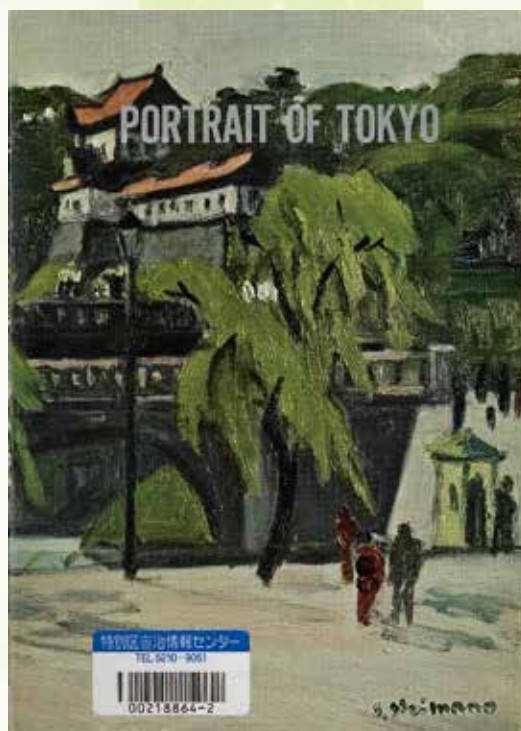
また、左のようなレストランの広告など、様々な種類の広告が掲載されているのも特徴的です。

▶▶ PORTRAIT OF TOKYO

東京都 昭和32(1957)年発行

本書は、東京都が発行した英語のガイドブックです。上野公園や浅草寺など、現在でも観光地として有名な東京の名所が取り上げられており、写真や絵から当時の様子を知ることができます。

右の絵は井の頭恩賜公園を描いたもので、徳川家康や徳川家光もたびたび訪れていた場所として紹介されています。



★これらの古い資料は実際に手にとって閲覧いただけます。興味のある方はお気軽にカウンターまでお声がけください。

普段とは違う視点から見た23区、
知ればもっと面白い!

コマなく さんぽ



板橋区

冒険家・植村直己さんの 精神を永く後世に伝える 「植村冒険館」

1970年に日本人として初めて世界最高峰エベレストの登頂に成功した冒険家、植村直己さんの「ウエムラ・スピリット」を後世に伝えるために、板橋区により1992年に植村記念財団が設立され、同年「植村冒険館」が開館しました。

2021年にリニューアルオープン

厳しい自然のなか、たったひとりで行動を続け、その生涯をかけて人間の可能性に挑戦し続けた冒険家・植村直己さん。どのような状況におかれても、人間らしい豊かな心で目標に向かって努力する植村さんの冒険精神、「ウエムラ・スピリット」を後世に伝えることを目的とした「植村冒険館」は、1992年に開館しました。植村さんは、大学卒業後、世界をめぐるながら多くの山々を登頂したのち、帰国。日本では、板橋区仲宿で生活し、そこからエベレストなどさまざまな冒険へと向かって行きました。

2021年12月、植村さんが生活した縁の深い「仲宿」に近い施設に移転し、迫力ある映像、魅力ある充実した展示に再構築しリニューアルオープンしました。

植村さんの人柄がにじみ出た展示

「いまも『ここ』にいる植村直己」をコンセプトにした新施設は、1.ここ冒険館にいるような存在感、2.ここ「板橋区」だからこそ身近さ、3.ここ「現在」から感じる価値、をメインテーマにしています。

常設展示は、「準備する」「極限に挑む」「次に向かう」という3つのテーマで構成され、植村さんの冒険の足跡と、植村さんがどのように考え行動をしてきたかを、数々の品や写真、年表で迎えます。

1階には、施設全体のシンボルとなる、実物大の「犬ぞり」が展示されています。また、3階には、床面まで広がる大迫力の映像「イントロダクションシアター」があり、「エベレスト」「北極」「アマゾン」の3編で構成され、エベレスト編では山頂で撮影した実際の映像や山々の風景を、北極編ではまるでそりにのっているような感覚を、アマゾン編では魚がとびはねいかだで川下りをしている様子を体験することができます。

植村さんの冒険精神を体感

植村冒険館は、常設展示、企画展示、チャレンジベースなど、いつ訪れても、何度訪れても新鮮で、驚きと発見がある施設です。自然のフィールドでさまざまな野外活動をする「自然塾」や、初心者から経験者まで登山の魅力にふれることができる「アドベンチャー講座」など、イベントも充実しています。植村さんの冒険精神を体感し、冒険の素晴らしさを共有体験してみたいはいかがでしょうか。



イントロダクションシアター



犬ぞりのあるウエムラチャレンジベース



冒険の足跡を辿る常設展示



植村さんを大型パネルで展示(2階)



年3回程度開催する企画展示

植村冒険館30周年記念講演会

植村冒険館開館30周年を迎え、北極圏への冒険に詳しい方や植村直己さんに関係の深い方々から、「ウエムラ・スピリット」について伺います。

会期:2022年11月6日(日) 時間:13時~16時15分

場所:植村記念加賀スポーツセンター1階室内競技場

内容:基調講演 荻田泰永氏(北極冒険家)

関係者座談会 廣江研氏、節田重節氏、神崎忠男氏、大谷映芳氏

定員:400名(先着順)

申込:10月25日(必着)まで、はがき、FAX、メールにてお申込みください

※植村冒険館HP(<http://www.uemura-museum-tokyo.jp>)

植村冒険館

所在地 板橋区加賀1-10-5
植村記念加賀スポーツセンター内

開館時間 10:00 ~ 18:00
(3階展示室の入館は17:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29 ~ 1/4)

入館料 無料
アクセス 都営三田線板橋区役所前駅より徒歩7分

お問合わせ 03-6912-4703





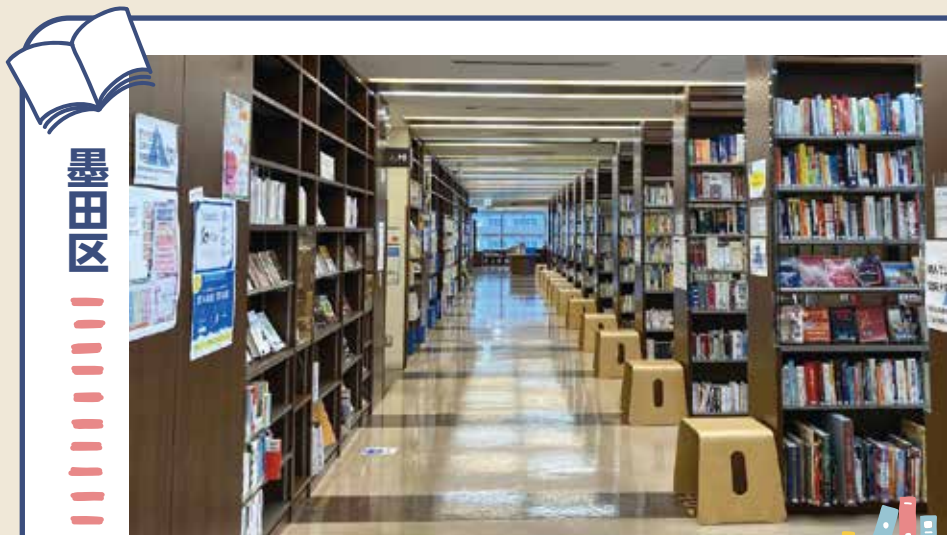
文化的生活を楽しむ場

23区図書館



今回は6区をピックアップします!

新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休館や設備が利用できなくなる場合があります。開館時間等は各施設ホームページ等をご確認ください。



墨田区 区民が気軽に利用でき、愛され続ける情報拠点

「ひきふね図書館」は、区を中心館であり最も蔵書数が多く、外国図書、ビジネス書、録音図書なども揃えています。特にビジネス書については専用の書架を設け、館内限定のビジネス書の要約サービス(flier(フライヤー))など、最新の情報を提供するよう努めています。また、地域、行政資料を積極的に収集するほか、墨田区ゆかりの人物やSDGsをテーマにした書架を設けています。気軽に利用できる情報拠点として、区民や地域と積極的に関わり、区民の役に立つ図書館を目指しています。



開館当時、23区の図書館としては初となる自動出納書庫を導入し、限られたスペースの中で豊富な蔵書を収納できるよう努めています。オンラインデータベースの閲覧が可能な「インターネットコーナー」や区内図書館で唯一の「ティーンズサービスルーム」、「こどもとよしつ」などを備えています。

ひきふね図書館	
所在地	墨田区京島1-36-5
開館時間	9:00～21:00(日・祝は17:00まで) こどもとよしつ9:00～18:00(日・祝は17:00まで) 第3木曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12/29～1/4) 特別整理期間(年間10日以内)
休館日	第3木曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12/29～1/4) 特別整理期間(年間10日以内)
利用料金	無料
アクセス	京成押上線京成曳舟駅より徒歩3分
お問い合わせ	03-5655-2350



江東区 利用者のさまざまな疑問や課題に答える図書館に

「こどもプラザ図書館」と「住吉子ども家庭支援センター」を一体的に運営する、区内初のこども向け複合施設「江東区こどもプラザ」は、こどもの健やかな成長を地域とともに継続的に見守り、総合的に支援する施設です。こどもプラザ図書館は、区内唯一の、乳幼児から中高生世代を対象としたこども向け図書館です。6万冊の蔵書や区立小中学校等の児童生徒に貸与した一人一台端末が利用可能なWi-Fi環境を備え、親子や友だち同士で会話をしながら利用できることなどが特徴です。



こどもたちが図書館に来るきっかけ、本に親しむきっかけや、自由な発想が身に付く支援になればと、図書館の既存概念にとらわれずさまざまなイベントを開催しています。また、プラザ内の子ども家庭支援センターとの協同により、多世代交流も推進して、さまざまな角度からワクワク感を創出していきます。

こどもプラザ図書館	
所在地	江東区住吉1-9-8 江東区こどもプラザ内
開館時間	月～土 9:00～20:00 日・祝 12/28 9:00～19:00 第3金曜日(祝日の場合は第3木曜日) 12/29～1/4、特別整理期間(年間数日)
休館日	第3金曜日(祝日の場合は第3木曜日) 12/29～1/4、特別整理期間(年間数日)
利用料金	無料
アクセス	東京メトロ半蔵門線・都営新宿線 住吉駅より徒歩7分
お問い合わせ	03-5600-3885



品川区 2023年に創立100周年を迎える歴史ある図書館

品川区立図書館のうちで最も歴史が古い「品川図書館」は、面積・蔵書数ともに区内で最大の図書館です。また、令和3年度に電子図書館を導入し、1700タイトル以上の電子書籍が利用できるようになりました。現在、品川区の歴史的資料をデジタル化しインターネット上で一般公開する「デジタルアーカイブ構築」を進めており、令和5年4月に予定している公開以降は、随時新たな歴史的資料をデジタル化していく予定です。同時に蔵書検索システムの見直しを行うなど、サービスの向上を図っています。



品川図書館は、人気のCDやDVDなど視聴覚資料が充実しています。品川区立図書館では、ピアノバトルやティーンズボランティアなど中高生向けのイベントや、おはなし会などの幼児や小学生向けのイベントを多数実施しています。幅広い層に向けた映画や音楽のイベントも随時開催しています。

品川図書館	
所在地	品川区品川12-32-3
開館時間	9:00～20:00(日・祝は19:00まで)
休館日	第4月曜日、年末年始(12/29～1/3) 特別整理期間、施設点検日
利用料金	無料
アクセス	京浜急行線新馬場駅より徒歩3分
お問い合わせ	03-3471-4667



目黒区 目黒区の多岐にわたる図書館サービスの中央館

目黒区立図書館では全8館の蔵書を一体的に管理することによって、110万冊以上の蔵書に関して、各図書館で検索や予約により貸出しを受けることができます。約40万冊を収蔵する「八雲中央図書館」は、段差をなくしたバリアフリー設計により、子どもから高齢者まで使いやすい図書館となっています。地下1階にありながら外部が見えるつくりになっており、過ごしやすい季節にはサンクンガーデンでの読書を楽しむことができます。地域の情報拠点、人々の交流の場として、区民に親しまれる図書館運営を目指しています。



区内の医療機関や大学などの連携も進めており、地域のさまざまな課題や、読書や調査などの手助けとなるようなテーマで図書の展示を行っています。今年目は目黒区制施行90周年、八雲中央図書館開館20周年にあたることから、10月には、パネル展示、人気作品「あらしのよるに」の原作者である区内在住の作家、きむらゆういち氏によるワークショップや講演等を企画しています。

八雲中央図書館	
所在地	目黒区八雲1-1-1 めぐる区民キャンパス内
開館時間	9:00～21:00
休館日	第1月曜日、年末年始(12/29～1/4) 特別整理期間(年間3～4日程度)
利用料金	無料
アクセス	東急東横線都立大学駅より徒歩約7分
お問い合わせ	03-5701-2795



大田区 大田区図書館ネットワーク形成の核となる図書館

大田区立図書館は、区民に均質で公平なサービスを提供することを目的に区内の人口5万人半径900m以内に1館を目安に、全16館で運営しています。「大田図書館」は15館の地域図書館を取りまとめる中心館として、区内の図書館同種施設と図書サービスコーナーとも連携して運営しています。豊富な資料を収蔵し、特に文学の個人全集、歴史関係の資料が多く揃っています。一般閲覧室、学生閲覧室、児童室、パソコン室を有している施設です。緑豊かな庭に面している学生閲覧室は当館の自慢のひとつです。



各地域図書館においても大田図書館と同様のサービスを提供しています。なかでも令和3年に東急池上線池上駅ビル内に移転した「池上図書館」は駅直結型という利便性の良さ、全国でも珍しい「予約本自動受取機」の導入、隣接するカフェと連携しコーヒーを飲みながら本が読めるなどの特徴がある図書館として注目を集めています。

大田図書館	
所在地	大田区田園調布南25-1
開館時間	9:00～19:00
休館日	第2木曜日、12/29～1/3 特別整理期間(年10日間)
利用料金	無料
アクセス	東急多摩川線沼津駅より徒歩8分
お問い合わせ	03-3758-3051



世田谷区 プラネタリウムを併設した知と学びと文化の拠点

世田谷区立図書館は、図書館16館と地域図書室5室を設置し、区内どこからでも徒歩15分以内の図書館ネットワークを構築しています。世田谷区の文化歴史資料など専門性の高い資料が充実している「中央図書館」は、50万を超える資料を所蔵し、図書館ネットワークの中心としての役割を担っています。読書を楽しむだけでなく、区民の方の悩みや課題の解決を助ける図書館として、図書館活用講座や情報検索講座を実施するなど、利用者の知的探索の手助けをしています。



併設している「中央図書館プラネタリウム」には、世界最高クラスの1億4千万個の星を映すことができる機器を導入し、天体現象や宇宙の迫力ある映像体験を提供しています。コンサートや子どもの読書に関する講座、世田谷区の小学生が書いたPOP展示、時代の動きを知るための講座なども開催予定です。

中央図書館	
所在地	世田谷区弦巻3-16-8 世田谷区教育会館内
開館時間	10:00～19:00(月・祝は17:00まで)
休館日	毎月最終木曜日、12/29～1/3、特別整理期間
利用料金	無料(プラネタリウム観覧料を除く)
アクセス	東急世田谷線三軒茶屋駅より徒歩10分 東急田園都市線新町駅より徒歩10分
お問い合わせ	03-3429-1811

特別区自治情報・交流センターからのご案内

東京区政会館1階展示スペース

東京区政会館1階エントランスホールで各種展示を行っています。どなたでも自由にご覧いただけますが、開催期間・時間に変更になる場合もあります。ホームページ等でご確認のうえ、ご来館ください。

開催時間 平日|9:00～20:30 土曜日|9:00～17:00 日曜日・祝日|休館

東京23区食品ロス削減取組紹介展示
「東京23区は食品ロスゼロを目指します
～今日から家庭でできること～」

主催 特別区清掃リサイクル主管課長会、
(公財)特別区協議会
期間 令和4年9月9日(金)～11月2日(水)(開催中)

特別区全国連携プロジェクト
令和4年度第2回全国連携展示
千葉県全37市の魅力紹介(連携協力:千葉県市長会)

主催 特別区長会、
(公財)特別区協議会
期間 令和4年
11月9日(水)～12月22日(木)



デジタル古地図のご紹介

特別区は、15区から35区へと地域を拡大し、その後、再編により22区、そして現在の23区になりました。特別区自治情報・交流センターでは、東京大都市地域(東京23区)の歴史的資料の一つとして、当時の地図を収集し公開しています。

また、より多くの皆様にご覧いただくために、一部の地図をホームページで公開しています。デジタル地図のご利用については、ホームページの留意事項をご一読ください。

特別区協議会HP

<https://www.tokyo-23city.or.jp/tokei/kochizu/index.html>



特別区自治情報・交流センターのご利用について

- 〒102-0072 千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館4階
- 開館時間 平日|9:30～20:30 土曜日|9:30～17:00 日曜日・祝日・年末年始等|休館

休館等のお知らせ

休館期間中は資料の貸出予約と返却を中止いたします。ご不便をおかけしますが、利用者の皆様にはご理解のほどお願い申し上げます。

- 蔵書点検に伴う休館：令和4年12月12日(月)～17日(土)
- 年末年始の休館：令和4年12月29日(木)～令和5年1月3日(火)
- 年末最終日：令和4年12月28日(水)17時閉館

※ご利用にあたっては、(公財)特別区協議会ホームページ等でご確認のうえ、ご来館ください。

(公財)特別区協議会ホームページ

<https://www.tokyo-23city.or.jp/>

特別区自治情報・交流センターホームページ

<https://ilisod004.apsel.jp/tokyo-23city/>

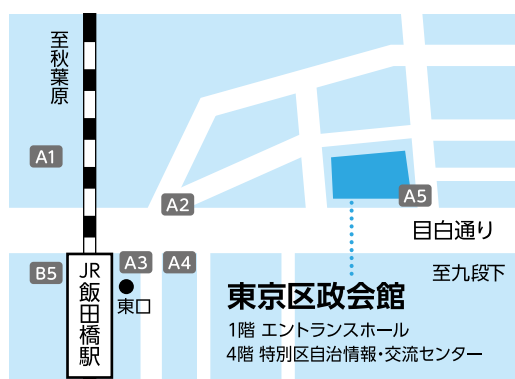
特別区自治情報・交流センター(とくべつクマ)

Twitter公式アカウント

@tokubetsukuma23



特別区自治情報・交流センター



東京メトロ 東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ
東京メトロ 有楽町線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
東京メトロ 南北線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
都営地下鉄 大江戸線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
JR中央・総武線 飯田橋駅 東口徒歩2分

編集後記

区立図書館のご紹介シリーズの2回目をお届けします。読書の秋、お近くの図書館でお気に入りの本を探してみたいいかがでしょうか。

表紙: 植村冒険館(板橋区立植村記念加賀スポーツセンター) 外観